

～ 生徒たちのチャレンジ ～

【1】先月8月18日（水）午後は中学生・保護者への学校説明会「オープンスクール」でした。中学生約120人は10教室に分かれて、雲南スペシャルチャレンジ（以下スペ・チャレ）に参加した生徒の成果発表をリモートで聞きました。（右の写真はそのとき制作したもの）

その後、各教室では2年生有志による高校生活や部活動で取り組んだこと、学んだこと、感じたことについての発表がありました。生徒たちはスライドやスケッチブックを使って、自分の言葉で中学生に説明していました。

“発表をやってみたい”という2年生10数名のチャレンジのお陰で実施できたオープンスクールでした。どの発表も大東高校での成長を感じさせるものでした。



可能性を開き チャレンジを支える
島根県立大東高等学校



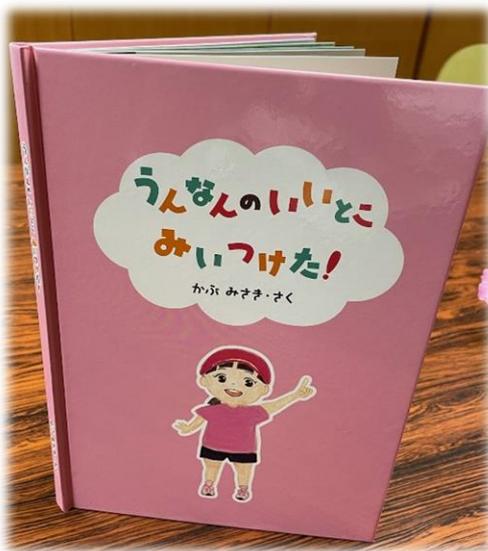
大東高校マスコット
「おりべ」ちゃん

校長 田根 衛
Mamoru Tane

↑名刺に「チャレンジを支える」と印字しています



↑「おりべちゃん」グッズをオープンスクールで中学生に配りました。（マグネットシートと除菌ウエットティッシュ）



↑生徒（3年生）が、雲南市のいいところを絵本で紹介するプロジェクトで制作した絵本です。市内各所に配布しています。

【2】スペ・チャレは雲南市教育委員会主催の事業です。高校生は個人またはグループで応募し、企画したプロジェクトを審査員の前でプレゼンテーションします。その結果によって予算をもらいプロジェクトを進めます。授業や部活動とは別の活動のため、計画的に実行しないと時間が足りなくなります。地域の方の協力や助言、業者の方との交渉など、上手くいったりそうでなかったりを経験しながら多くのことを学びます。この経験は次のチャレンジや今後の生き方へとつながっていきます。

大東高校では、スペ・チャレのほか各種大会や講習会、地域行事、ボランティア等への参加など、勉強や部活動以外のチャレンジも応援しています。